

月刊 永藤タイムズ

大阪府議会9月定例会 ～維新府議団・代表質問～

速報



大阪府議会議員
ながふじひでき
永藤英機です。



9月27日から大阪府議会9月定例会が開会し、9月30日には大阪維新の会府議団の代表質問が行われました。私は府議団の政調役員（総務部会長）として、質問項目の検討や担当部局との連日の打合せを通して携わってきました。今月号では府議団を代表して青野政調会長が行った質疑応答の一部をお伝えします。

2025年大阪万博

大阪府は1970年に続く2度目の「大阪万博」誘致を目指しているんだよね。官房長官も前向きな発言をされたと聞いたんだけど、どんなスケジュールで進んでいくんだろう？

その後、国際事務局での審査・投票を経て2018年頃に開催地が決まる予定なんだ。

今年中に大阪府から基本構想を国に提出して、来年3月までには閣議決定してほしいと考えているよ。

それでも万博誘致は、地域経済はもちろん日本全体にも大きく貢献すると信じているから絶対に実現したい。

そうなんだ。乗り越えるべきハードルは多そうだね。

1970年の大阪万博はすっごく盛り上がったんだよね。僕もこの目で大阪万博を見てみたいなあ。

大阪にとって素晴らしい効果のある万博誘致となるように頑張ります！

副首都化を目指して

維新府議団 大阪維新の会府議団は、副首都化に向けた取組みが大阪府民にとっても日本国民にとっても将来に大いに期待を感じさせる内容となるよう要望してきた。知事が考える副首都とは何か。また、それによって将来どのような大阪を作り上げたいのか。

松井知事 「日本と言えば、東京と大阪の東西二極と誰もが認める大都市」

これが私の考える副首都・大阪。「西日本の首都」「首都機能のバックアップ」「アジアの主要都市」「民都」といった役割を果たせる大都市を作り上げたい。そのためにはまず、首都・東京とともに他の大都市に先行するトップランナーと認

万博誘致と成功に向けて

められる存在となる必要がある。大阪自らが副首都に必要な機能面・制度面において取組みを進め、2020年を目標に副首都としての基盤を整え、この自らの取組みを推進力として副首都の確立を図っていきたい。また、副首都として経済成長を成し遂げ、住民にとっても、その成長の果実によって健康・長寿で豊かな都市生活が送れる未来の大阪を実現したい。

維新府議団

万博の大阪開催は、2020年東京オリンピックの後、経済成長を維持・発展させ大阪が東西二極の一極として日本の経済を牽引する、大阪と我が国の成長戦略にとって重要な意義を持つと考える。府としてどのような万博を目指すのか、

政策企画部長

高齢化の波が先進国から世界各国へと拡大する中、健康の問題は人類社会全体の課題であることから、テーマ案を「人々の健康・長寿への挑戦」とした。世界中の人々が健康に関する様々な課題を克服し、未来社会に向けた行動を呼びかける万博を開催したい。また、会場については更地で100ヘクタールの整備が可能であることに加えて、ベイエリアの発展の重要性や、誘致を目指しているIRとの相乗効果が期待できることから、夢洲での開催とした。素案に対する府議会や経済界等の意見を聞きながら、10月末を目途に府基本構想をとりまとめ、国への提出を目指す。

大阪府議会9月定例会 **速報** 咲洲庁舎の耐震化と今後の活用策



● **建物の安全性について**
総務部長 咲洲庁舎は、これまでの対策によって現行の耐震基準が求める安全性は確保されているが、南海トラフ巨大地震にかかる国の新たな知見に対応した今回（9月定例会補正予算）の追加対策によって、国土交通省から示された新たな構造安全基準も満たすことになり、咲洲庁舎の安全性はさらに高まる。

● **今後の有効活用について**
総務部長 現在の咲洲庁舎の空きスペースの大半はオフィス仕様になっているが、今後は店舗やホテルなど希望者の間口をできるだけ広げたいと考えており、用途制限を緩和すべく大阪市と連携して都市計画変更に向けた取り組みを進めている。今後、制限緩和の手続きを終えて、来年度のできるだけ早い時期に事業者の公募が実施できるよう取り組む。事業者の公募にあたっては、7〜17階のまとまったフロアを対象に募集を開始する予定。現在は事業者ニーズを把握するために関心表明の募集をしている。今後、幅広く情報発信を行っていくなど咲洲庁舎へのテナント入居の促進を目指す。

● 出前 **府政** 報告会、行います！ ●



3名様以上お集まりの場にお伺いして、府政の現状について直接お伝えします。右下に記載の電話、FAX、メールなどでご相談ください。
(会費無料)

月刊永藤タイムズバックナンバー・Twitter 案内

月刊永藤タイムズのバックナンバーをホームページにて公開しています。

<http://www.nagafujihideki.com>

ながふじひでき 検索



毎月発行しています!

twitter アカウト

@nagafujihideki

コラム「知事の公務視察と『政治とカネ』」

前東京都知事による豪華な公務視察が問題になり、それがきっかけとして辞任に追い込まれたのはまだ記憶に新しいところです。大阪府ではこれまで知事が公務視察において飛行機での移動にファーストクラスを用いたという記録はありません。しかし旅費規程としてはその使用が認められています。今は良くて、今後新たな知事の就任によって東京都と同じように（税金を使って）必要以上に豪華な視察が行われる可能性があります。現在行われている大阪府議会9月定例会にはこの規定の見直し案が上程されています。（議案番号33：知事及び副知事の給料、手当及び旅費に関する条例一部改正の件）

行政に携わる知事をはじめ職員は、府民の皆様の税金を使って仕事をしているという意識を胸に刻むことが必要です。これは私たち議員にとっても同じです。現在、富山市議会議員の政務活動費の不正使用による大量辞職で再び「政治とカネ」の問題が浮上しています。大阪府議会では政務活動費検査等協議会（永藤が座長）を設置して使途を厳しくチェックするとともに、報告書や領収書など提出書類は全てインターネットにて公開しています。今後も改革を提唱する立場として、恥ずかしくない公費の使い方を心がけて活動します。

永藤英機 プロフィール

昭和51年7月13日生まれ。
 大阪府立大学経済学部を卒業後、SEとしてコンピュータ会社勤務、その後ファイナンシャルプランナーとして株式会社を設立。2008年2月に橋下知事が誕生し、「今なら大阪が本当に変わるかもしれない」と共に大阪府政改革に取り組むことを決意。2015年4月、大阪府議会議員に二期目の当選。（堺市堺区選出）
 大阪維新の会大阪府議団・総務部会長



■ 府政に関する相談やお問い合わせは

大阪維新の会 大阪府議会議員

永藤英機事務所 まで!

〒590-0971 堺市堺区栄橋町1丁7-3 栄橋ビル4階

TEL (072)228-3331 WEB: <http://nagafujihideki.com/>

FAX: (072)344-5676 MAIL: info@nagafujihideki.com



ご意見、ご感想をお寄せ下さい!

